



「みんなが輝いているよ!!」

10月6日(土)、「大山きゃらぼく保育園」
で開園後、初の運動会が行われました。

広報

大山の恵みを受け継ぎ、
元気な未来を拓くまちづくり

主な内容

みんなでやらいや! まちづくり活動報告	2~3
平成23年度決算公表	4~7
鳥取大学連携	8
児童虐待防止推進月間	9
きょういく通信	10~13
うるおい通信	14
人権のつぼ	15
診療所待合室・こころの健康カルタ	16
メタボ解消講座	17
大山町職員の状況	18~19
まちの話題	20~21
お知らせ	22~25

だい
せい
せん

11
2012
No.111

みんなでやらいや!

～まちづくり活動報告(第10回)～

旧上中山保育所の活用

「まちづくり上中山地区会議」が要望書提出

旧上中山保育所の活用を検討していた「まちづくり上中山地区会議」が計画書をまとめ、9月25日(火)に森田増範町長に提出しました。

上中山地区会議で今春、住民アンケートを実施したところ、かつては村役場、小学校、農協もあったが、保育所統合で地域の「拠点」が失われ、地域が淋しくなった、旧上中山保育所を地区住民の交流の場として活用すべきとの声が多く寄せられました。

この結果を受けて、「旧上中山保育所利活用検討会」を開き、地区住民の皆さんからアイデアを募り、意見交換を行い、保育所活用計画をまとめました。

計画書では「女性の会を中心とした趣味の集いや談話など気軽に集える場所づくり」、「子どもが集える場として、お話会の開催」など子どもから大人までが気軽に集える場所づくりや防災の拠点としての活用を進め、将来的には上中山地区の「まちづくり活動の拠点」とすることが構想されています。

これに対して、町長からは、「取組が一過性でなく、継続していくことが重要」、「そのため地区住民の皆さんや各集落の区長さんへの周知を図り、賛同を得ることが課題」、「まちづくり活動を継続的に実行できる体制の確立も大きな課題」といったことが述べられました。

した。

そのうえで、来年度半ばまで「暫定的」に旧上中山保育所を活用することを了承するとともに、その間、まちづくり協議会の設立や保育所本格活用の具体的構想をまとめていたきたい等の回答がありました。

それを受けて、まちづくり上中山会議では、旧保育所を自主的に管理・運営するための施設管理運営委員会を設立し、旧保育所活用の具体的な検討が進められています。



▲要望書を提出するまちづくり上中山地区会議
野口会長、徳永副会長



9月23日(日)、「まちづくり委員庄内地区会議」の呼びかけで、旧庄内小学校グラウンドの草刈を行いました。次の週に行われる庄内地区運動会のため、きれいにしようという思いでボランティアを募りました。呼びかけには50人が応えてくださり、時折強い雨が降る中、皆さん一生懸命作業をしておられました。「地域でできることは地域で行う」を実践されています。また、庄内地区運動会へたくさんの方が参加できる種目の工夫や、関心を持ってもらうための周知方法などの提案もしてきました。

あいにく運動会は雨模様となってしまう、体育館での開催となりました。「来年はグラウンドで、皆が参加できればいいがな」と運動会に参加された方がおっしゃっていました。

「まちづくり委員庄内地区会議」が 草刈の呼びかけ



▲雨の中の除草作業

地域住民による地域づくりを学ぼう!

まちづくり 先進地視察

まちづくり地区会議から視察の提案を受け、島根県の3か所の視察を行いました。

目的

地域づくりに取り組む住民組織の研究のため。

調査日

10月3日(水)

参加者

8地区のまちづくり委員と役場職員の計32名

① 地域自主組織【日登の郷】

島根県雲南市日登地区は、人口約1,600人、高齢化率は34.3%。公民館の区域を範囲とする地域自主組織(以下、組織)を平成18年7月に設立し、日登地区地域振興計画を策定した。

公民館と一体的に地域づくりを推進するため、平成22年4月に公民館条例を廃止し、組織と統合した。事務局は、会長(施設長兼務)・主事・施設主事(3名は以前の公民館職員と同様の扱い)と、県の定住財団助成事業を活用し、1ターナー者を1名雇用している。

組織は総務部、環境安全部、福祉部、産業部、文教部の5つの部会から構成され、各集落の自治会長が各部に配属される。地域交流会、自治会葬儀の改善、環境美化活動、交通安全、防災、いきいきサロン開催、敬老会、休耕地对策、ブランド品開発、どぶろく特区と田舎レストラン運営、子育て支援、保育ニーズの調査、体育祭、青少年教育など、公共的機能を担う多くの事業を展開されている。また、当初から、各種団体との連携が困難であつ

たが、消防後援会ほか2団体が行っていた各戸集金などの煩雑な業務を組織が担い、実績の積み重ねで協力者を増やした。

担当者によると、ここまで来れたのは住民の頑張りもさることながら、地域に住んでいる市職員をサポートが大きかったとのこと。

② 谷自治振興会

島根県飯南町谷地区は、谷村をもとにした旧小学校区の地域。人口は261人、高齢化率は47%。平成16年6月に組織を設立し、谷自治振興会地域計画を策定した。

昭和50年代から地域づくりを進めてきたので無理なく自治振興会が形成された。公民館との間では、費用がかかる事業は公民館、また、収益を伴うものは自治振興会、と分担し、協力してまちづくりを進めている。若い人に戻ってきて欲しいが、地域産業や就労がないため、「地域おこし協力隊」として、町外の人材を2名採用し、地域づくりを進めている。

③ 頓原公民館

(頓原放課後子ども教室)

島根県飯南町教育委員会とは、「放課後子ども教室」という制度を用い、子どもの居

場所づくりを頓原公民館ほか2地区にて実施されている。対象は全児童・生徒。開館日は、

平日の放課後(17時30分(12月・3月は17時まで)、土・日・祝日は休館。長期休業は、原則13時から開館(事前申込があれば8時30分から)。利用規定は、原則自己責任で利用。申込不要、利用料無料、保護者に頓原公民館に立ち寄ることを伝えたいうえで利用するよう子どもたちには指導している。また、お菓子を出さず、お茶は水筒持参。細かな手をかけず、子どもの居場所を作っている。

まちづくり高麗地区会議では、現在、旧高麗保育所の活用や住民自治組織設立についても検討が進められており、参加者の方から「とても参考になった。今後の取り組みに生かしていきたい」と声が聞かれました。

カップル誕生! 婚活イベント

9月30日(日)、「築き会」の主催で、大山町で採れた食材でバーベキューをしながら独身男女の交流を深めようと「B×BコンIN大山町」と題した婚活イベントが、「風の通り道」(平田海岸)で行われました。

参加者の多くは大山町在住者で、女性は、県内各市町村からも参加され、総勢35名でのイベントとなりました。参加者は、協働でバーベキューの準備をし、気になる相手の連絡先を交換するなど、それぞれ活発な交流が行われました。主催者によると、この日は、3組のカップルが誕生したとのこと。

◆問い合わせ先 企画情報課未来づくり戦略室

☎0859-54-5202

平成23年度

大山町決算

平成23年度一般会計決算と17の特別会計の決算と水道事業決算が大山町議会9月定例会で、4つの財産区特別会計が大山町財産区議会でそれぞれ認定されました。

歳入は116億9,485万円でした。県からの収入が中山拠点地区保育所建設補助金の財源として入ってきたことなどにより1億5,139万円の増となりましたが、国からの収入が各種交付金の制度の終了などにより3億3,303万円の減となったこと、貯金の取り崩しが少なかったことなどにより、繰入金で2億1,591万円の減となったことなどが主な原因とな

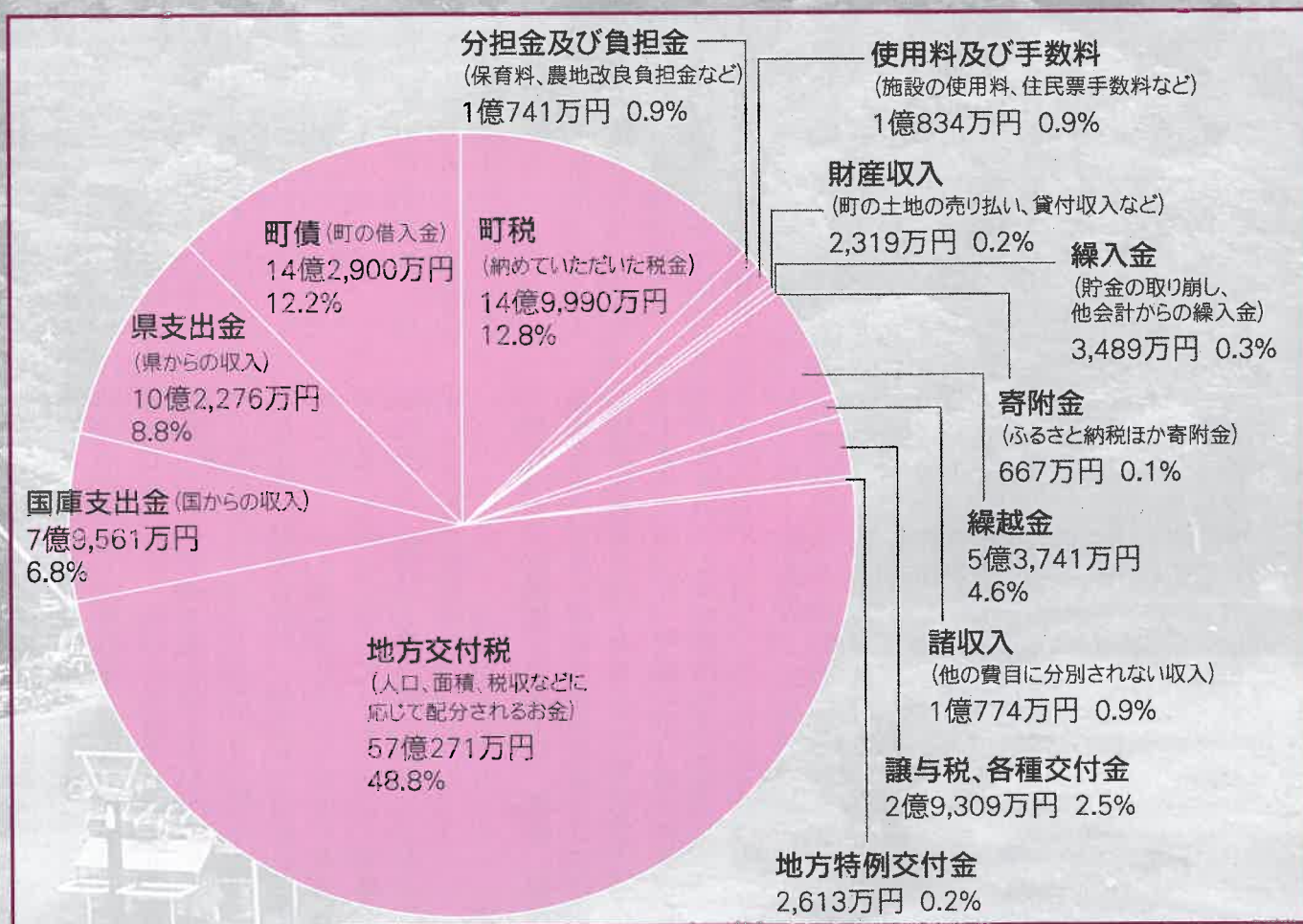
り、前年度と比べて3億4,216万円の減となりました。

歳出は、111億6,078万円でした。診療所会計への繰出金が2億6,801万円減となったこと、大山小学校耐震補強及び大規模改修事業の終了に伴う1億5,378万円の減、貯金額4億2,954万円の減などが原因となり、前年度と比べて3億3,882万円の減となりました。

歳入

116億9,485万円

(前年度比 3億4,216万円の減)

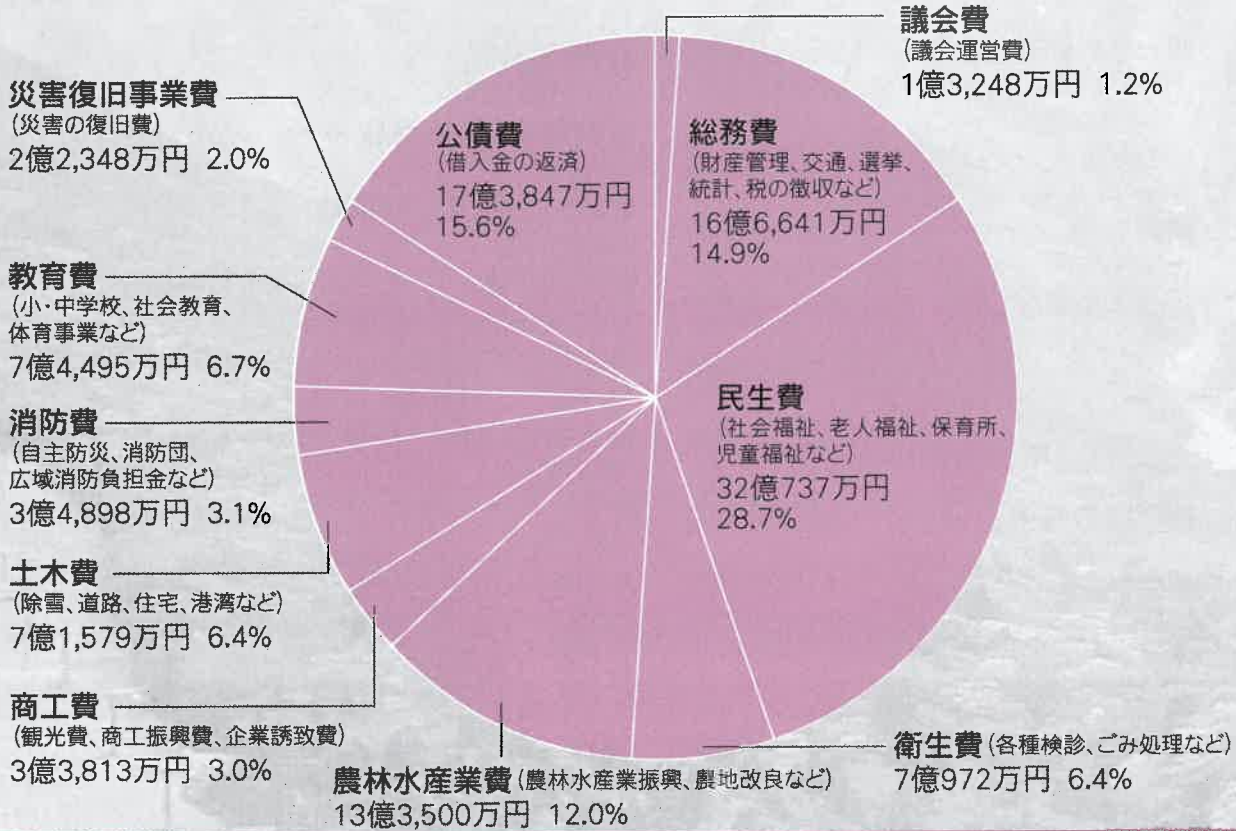


歳出

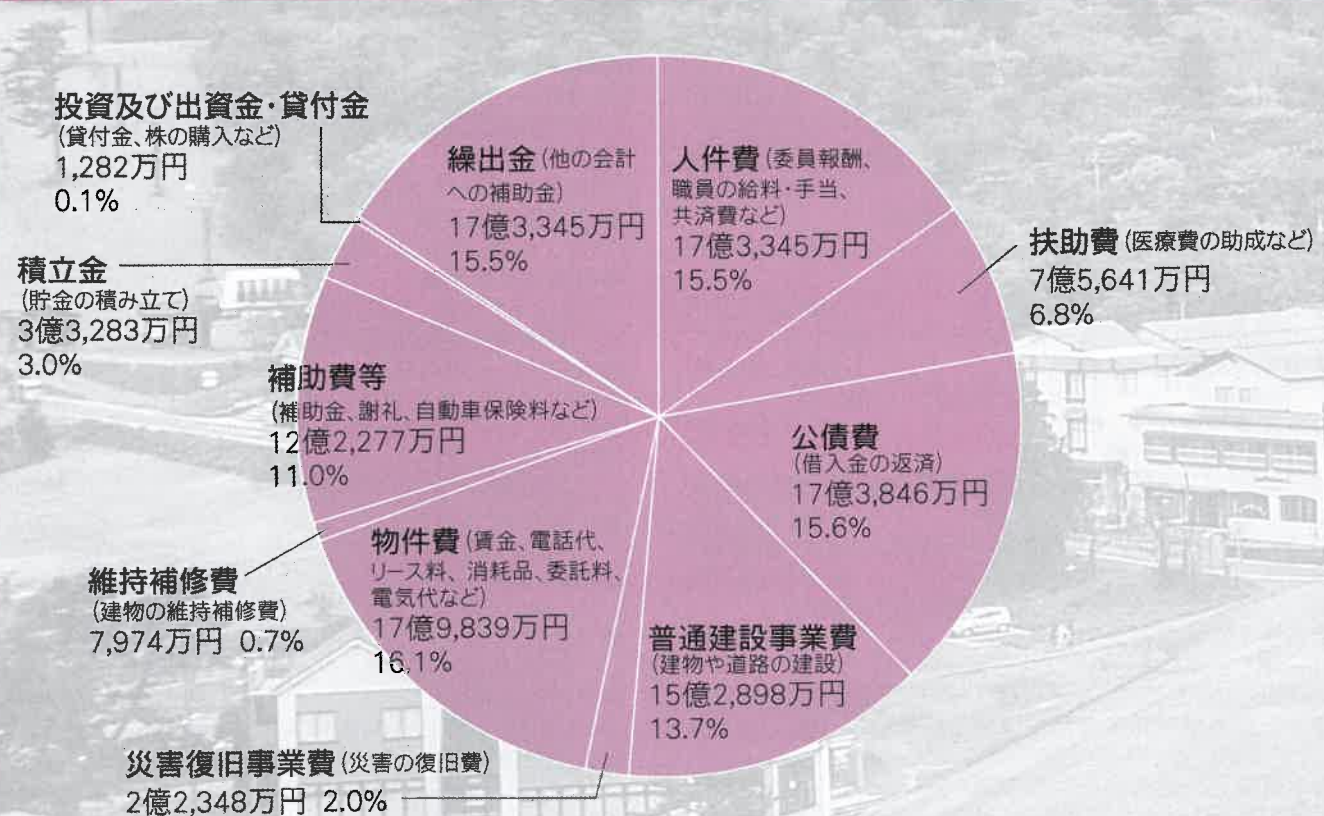
111億6,078万円

(前年度比 3億3,882万円の減)

目的別



性質別



大山町子さん家の家計簿

町の一般会計決算を1/5000に換算して例えてみました。



収入		支出	
給料	30万円	食費	34万7千円
(町税)		(人件費)	
親からの仕送り	156万8千円	介護・医療費	15万1千円
(国・県支出金、地方交付税、各種譲与税・交付金)		(扶助費)	
パート収入	4万3千円	公共料金、生活用品	36万円
(使用料・手数料、分担金・負担金)		(物件費)	
家賃収入	5千円	家や車の保険、友人への補助	24万4千円
(財産収入)		(補助費等)	
貯金の取り崩し	6千円	自宅の修繕、リフォーム	36万6千円
(基金繰入金)		(維持補修費、普通建設事業費)	
雑収入	2万2千円	子どもへの仕送り	34万7千円
(諸収入)		(他会計への繰出金)	
借入金	28万6千円	借入金の返済	34万8千円
(町債)		(公債費)	
前年度の残金	10万7千円	貯金	6万7千円
(繰越金)		(積立金)	
その他	2千円	その他	2千円
合計	233万9千円	合計	223万2千円

一般会計の主な実施事業

議会費 1億3,248万円 (前年度比 3,378万円増)	●しっかり守る農林基盤交付金事業 7,261万円
●議会運営事業 1億3,248万円	(暗きょ排水工事、ほ場整備、農業用排水施設整備など)
(議員報酬、議会運営費)	●県営畑地帯総合整備事業負担金 8,046万円
●総務費 16億6,641万円 (前年度比 4億6,022万円減)	(大淀地区、中山2期地区、名和2期地区の負担金)
●住民基本台帳システム改修委託料 2,520万円	●商工費 3億3,813万円 (前年度比 2,025万円増)
(住民基本台帳改正に伴う改修)	●個人用住宅等改善助成委託料 4,200万円
●地方バス路線維持対策補助金 2,444万円	(個人用住宅をリフォームしたときの助成)
(路線バス維持のための補助金)	●観光事業 1億1,145万円
●大山恵みの里プロジェクト推進事業 3,324万円	(各種観光イベントへの負担金、観光協会への補助、観光PR経費)
(大山恵みの里公社への補助、プロジェクト推進のための旅費など)	●土木費 7億1,579万円 (前年度比 2億2,721万円減)
●民生費32億737万円 (前年度比 5億4,154万円増)	●道路除雪費 7,264万円
●保育所統合事業 7億9,234万円	(道路除雪委託料、除雪車の点検費、燃料費など)
(中山地区・大山地区の拠点保育所建設)	●道路新設改良費 1億3,828万円
●保育所運営事業 5億4,480万円	(道路の新設、改良のための工事、設計委託など)
(10保育所の運営費)	●町営住宅管理費 1,988万円
●子ども手当支給事業 2億6,357万円	(町営住宅の修繕、工事、備品購入費など)
(公務員以外の方の中学生以下の子どもに対する手当支給)	●消防費 3億4,898万円 (前年度比 1,843万円減)
●後期高齢者医療事業 2億8,347万円	●自主防災組織育成事業 275万円
(後期高齢者医療の負担金、特別会計への繰出金)	(各集落の自主防災組織に対する補助金)
●放課後児童クラブ事業 1,514万円	●西部広域行政管理組合負担金 2億7,029万円
(放課後児童クラブの運営費)	(西部広域行政管理組合の消防に関する負担金)
●衛生費 7億972万円 (前年度比 2億5,130万円減)	●教育費 7億4,495万円 (前年度比 2億1,571万円減)
●塵介処理費 3億5,669万円	●小学校費 1億3,650万円
(米子市へのごみ処理委託料、ごみ収集委託料、名和クリーンセンター運営費など)	(4小学校の運営費)
●予防接種事業 4,865万円	●中学校費 1億1,281万円
(インフルエンザ、ワクチン予防接種に対する助成)	(3中学校の運営費)
●各種がん検診委託料 1,561万円	●社会教育費 2億1,714万円
(胃がん、肺がん検診などの委託料)	(公民館・図書館の運営費、文化財保護、社会教育事業費など)
●農林水産業費 13億3,500万円 (前年度比 1億7,901万円減)	●保健体育費 1億4,343万円
●中山間地域等直接支払推進事業交付金 1億6,456万円	(学校給食センターの運営費、各種スポーツ大会の運営費など)
(対象集落に対する交付金)	●災害復旧費 2億2,348万円 (前年度比 1億9,141万円増)
●雪害園芸施設等復旧対策事業 7,762万円	農林施設、土木施設の災害復旧費。平成23年9月の台風の災害復旧が主。
(平成23年1月豪雪被害を受けた施設に対する補助金)	

特別会計と企業会計の決算額

特別会計

会計名	歳入決算額	歳出決算額	会計名	歳入決算額	歳出決算額
土地取得特別会計	3万円	3万円	宅地造成事業特別会計	6,387万円	6,387万円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	1,884万円	1,884万円	索道事業会計	1億4,357万円	1億3,947万円
開拓専用水道事業特別会計	1,899万円	1,433万円	鳥取県西部町村情報公開・個人情報保護審査会特別会計	60万円	18万円
情報通信事業特別会計	4億821万円	4億811万円	中山財産区特別会計	948万円	95万円
地域休養施設特別会計	3,037万円	2,829万円	上中山財産区特別会計	1,972万円	62万円
簡易水道事業特別会計	4,968万円	4,968万円	下中山財産区特別会計	1,721万円	39万円
国民健康保険特別会計	24億2,864万円	23億8,616万円	逢坂財産区特別会計	747万円	36万円
国民健康保険診療所特別会計	4億4,240万円	4億3,782万円			
後期高齢者医療特別会計	1億8,911万円	1億8,818万円			
介護保険特別会計	20億3,212万円	20億2,936万円			
農業集落排水事業特別会計	4億4,851万円	4億4,841万円			
公共下水道事業特別会計	4億1,169万円	4億1,158万円			
風力発電事業特別会計	3,667万円	3,667万円			
温泉事業特別会計	428万円	428万円			

企業会計（水道事業）

(消費税を除く)

3条	収益的収入	2億2,879万円
3条	収益的支出	2億584万円
4条	資本的収入	5,701万円
4条	資本的支出	1億4,855万円

町民一人あたりに
使われたお金(一般会計)

62万3,124円

(平成24年3月末人口 17,911人で計算)

基金残高(一般会計)

40億5,130万円

(前年度比 3億321万円の増)

地方債借入金残高
(一般会計)

117億7,715万円

(前年度比 1億3,706万円の減)

主な財政指標等について

指標名	平成23年度算定結果
実質赤字比率	— (前年比 増減なし)
連結実質赤字比率	— (前年比 増減なし)
実質公債費比率	17.1 (前年比 ▲0.6)
将来負担比率	49.9 (前年比 ▲17.5)
資金不足比率	全会計なし

●実質赤字比率

普通会計の赤字を表す比率

※普通会計…一般会計、土地取得特別会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計、開拓専用水道事業特別会計、情報通信事業特別会計、鳥取県情報公開・個人情報保護審査会特別会計

●連結実質赤字比率

普通会計と病院や下水道事業などの公営事業会計の全会計の赤字・資金不足を表す比率

●実質公債費比率

普通会計や公営事業会計、一部事務組合などの会計の借入金返済の額を表す比率

●将来負担比率

普通会計や公営事業会計、一部事務組合、地方公社などの会計が今後負担する負債の額を表す比率。

●資金不足比率

公営企業会計(水道、病院、簡易水道など)の事業規模に対する資金不足額の割合。

◆問い合わせ先

総務課 ☎0859-54-5201

地域貢献支援事業

「地域貢献支援事業」は鳥取大学が、地域の課題解決のために、地域社会との連携を築き、両者の相互相乗的な活性化を図ることを目指して実施している事業です。



▲本町が誇る妻木晩田遺跡公園。若者の目にはどう映る？

今回から、大山町の各課と鳥取大学との「地域貢献支援事業」などについてシリーズで紹介します。

このたびは、大山の観光振興を取り組む観光商工課6次産業推進室が、鳥取大学と進める連携事業についてお伝えします。

若者に大山をもっと知ってもらい、もっと楽しんでもらうために！

大山北麓エリアに若者を呼び込むため、何が必要なのか官民協働して取り組んでいくためのきっかけづくりをすることや、現状の問題点や需要に即した改善点を明らかにすることが求められています。

そこで本町は、今年度から鳥取大学地域学部の光多長温特任教授とともに、若者に大山をもっと楽しんでもらうために「大山北麓エリアにおける体験型・交流型・滞在型ツアー

ズムの推進」をテーマとした連携事業を進めることになりました。

**若者の目線で体験！
モニターツアー**

まず現状を知るために、最初の取り組みとして8月7、8日に一泊二日のモニターツアーを行いました。ツアーは鳥取大学の学生6人と先生2人が参加しました。学生は県外出身者が多く、大山にとって新鮮な目で見てもらえるツアー構成になりました。

初日は体験型と学習型の二班に分かれ、体験型は「乗馬」「ブルーベリーの摘み取り」「ブナの森ウォーク」を、学習型の班は「妻木晩田遺跡公園」「大山自然歴史館」「大山寺阿弥陀堂」で見学や座禅体験をしました。

二日目は二班合同で、登山ガイドと一緒に真夏の大山頂上を目指しました。



▲モニターツアーの出発を前に打ち合わせ中の学生たち

**若者をターゲットに
大山をリメイク**

今後は、体験したモニターツアーを参考に、これからのツアープログラムの検証や、観光客への聞き取り調査なども行います。これらをもとに、本町が抱えるツーリズムの課題や問題点、解決策などについてワークショップを重ねていきます。

そして来年3月をめどに、鳥取大学と連携した取り組みについて報告書をまとめていきます。

「気づくのはあなたと

地域の心の目」

11月は児童虐待防止

推進月間です

児童虐待に関する相談対応件数は依然として増加しており、特に子どもの命が奪われるなどの重大な事件も後を絶たちません。児童虐待問題は社会全体で解決すべき重要な課題となっています。

こうした状況の中で、厚生労働省では毎年11月を「児童虐待防止月間」と定め、児童虐待問題に対する社会的関心の喚起を図るため、集中的な広報・啓発活動を実施しています。

児童虐待とは身体的暴力だけでなく、長時間の放置や適切な食事を与えないなどのネグレクト、さらには心を傷つける言葉を言ったり無視したりする心理的虐待など、いろいろな形態があります。子育ては常に楽しいことは

かりではなく、つらくて大変なこともあります。子育てのストレスが、ときに子どもへの虐待の引き金となっていることも指摘されています。子育てに悩んだときは一人で抱え込まず周囲の人に相談してください。みんながあなたの子育てを見守り応援しています。

ご近所に虐待の確信がなくとも虐待の疑いがあった場合はどうしたらいいでしょう。児童相談所や行政に「念のため調査してください」と連絡をお願いします。

児童虐待をする人は子育てに悩んでいる人であり、援助を求めている人です。子どもの様子がおかしい、気になると感じたらすぐに次の連絡先へお知らせください。



◆連絡先

米子児童相談所

☎ 0859・33・1471

大山町教育委員会事務局

幼児教育課

☎ 0859・54・5219

また、毎週火曜日には大山町ふれあい会館で、子育てに関する相談を受けていますので、お気軽にご相談ください。

◆相談先

大山町ふれあい会館

☎ 0859・54・2395

虐待を

なくすために③

前回（広報だいせん10月号10ページ参照）、虐待行為は大きく5つに分類されることと、またその中の身体的虐待と心理的虐待の2つについてご紹介しました。今回はほかの3つの「虐待」についてお知らせします。

3 「性的虐待」

性的な行為やその強要。

わいせつな言葉を本人の前で発したり、映像を見せたりすることも含まれます。

4 「放棄・放任」(ネグレクト)

食事や排せつ・入浴・洗濯など身の世話や介助をしない、必要な福祉サービスや医療・教育を受けさせないなどによって、生活環境や身体・精神的状態を悪化させること。

面倒をみている人(養護者)が、同居人による虐待行為を止めないことも放棄・放任に含まれます。

5 「経済的虐待」

本人の同意なしに財産や年金、賃金を使ったり勝手に運

用すること。また、本人が希望する金銭の使用を理由なく制限すること。

以上のようなことが疑われるときは、ぜひお知らせください。

◆問い合わせ先

高齢者・障がい者への虐待（地域包括支援センター）
☎ 0859・54・5207

「女性に対する

暴力をなくす運動」

毎年、11月12日から25日(女性に対する暴力撤廃国際日)までの2週間は、「女性に対する暴力をなくす運動」の期間です。

配偶者等からの暴力、性犯罪、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為や人身取引等、女性に対する暴力は、女性の人権を侵害するものであり、決して許される行為ではありません。

この運動を、暴力のない明るい社会づくりについて考えるきっかけにしましょう。

◆問い合わせ先

人権推進課
☎ 0859・54・2286

平成25年度

保育所入所児童を募集します

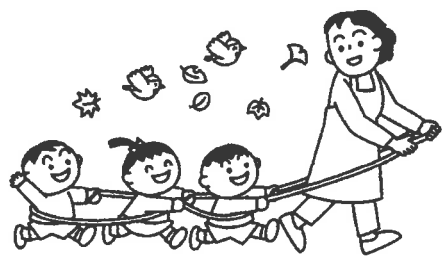
- 受付期間 平成24年11月1日(木)から11月12日(月)まで
- 受付場所 教育委員会事務局幼児教育課 または 各保育所

- ◆新規入所希望 入所希望申込書(受付場所にあります)を提出してください。
年度途中で入所を希望される方も受付期間内にお申し込みください。
- ◆継続入所希望 保育所から配布する継続入所希望申込書を提出してください。

●入所の基準

保育所に入所できる児童は、保護者が次のいずれかに該当し、また、同居の家族が保育できないと認められる場合です。

- | | |
|---------------------------------------|-----------|
| (1) 家庭外労働
昼間に家庭の外で仕事をしている | (3) 母親の出産 |
| (2) 家庭内労働
昼間に家庭で児童と離れて家事以外の仕事をしている | (4) 疾病障害等 |
| | (5) 病人の介護 |
| | (6) 災害の復旧 |



保育所の定員に余裕がある場合には、上記の基準に該当せず、家庭保育に欠けない児童でも入所できる場合がありますのでご相談ください。

●保育実施期間

小学校就学の始期に達するまでの間で保護者が保育の実施を希望する期間のうち、保育が必要と認められる期間
入所基準(3)の母親の出産による場合は、出産前8週から出産後8週までの期間が対象です。

【求職中・勤務予定の場合の入所承諾期間】

年度途中での入所希望が増加していますが、入所が難しい状況です。そこで、適正な入所を図るため次のとおりとさせていただきます。

保護者の就労形態	入所承諾期間
求職中の方	承諾期間は、3か月の期限付入所 入所後2か月以内に「就労証明書」を提出された方は、保育の実施期間が延長されます
勤務予定、復職予定の方	承諾期間は、就学前まで 入所後1か月以内に「就労証明書」を提出されない場合は、求職中の扱いとします。

●保育料

平成24年分所得税と平成24年度市町村民税の課税状況により、25年度に決定します。
保育料算定に係る児童の年齢については、年度初日現在(平成25年4月1日現在)の年齢が基準となります。入所日以降に誕生日を迎えても年度中は変更になりませんのでご注意ください。

●その他

- ・これから出産予定の方や現在育児休業中の方でも申し込みできます。
- ・年度途中に入所を予定しておられる方は必ず申し込んでください。
申し込みがない場合は、入所できない場合があります。
- ・申込者が多数の場合、希望する保育所に入所できないことがあります。あらかじめご了承ください。
- ・転園、町外の保育所を希望される方は、幼児教育課へご相談ください。

●保育所の概要

地区	保育所名	所在地	開所時間		対象児童 (月の初日の年齢)	延長 保育	病後児 保育	一時 保育
			平日	土曜日				
中山 地区	中山みどりの森保育園	赤坂767-2	7:30~19:00	7:30~18:00	6か月から	○	○	○
名和 地区	庄内保育所	押平741-2	7:30~18:00	7:30~12:00	6か月から			
	名和保育所	加茂12-2	7:30~18:00	7:30~12:00	1歳から			○
	御来屋保育所	御来屋116-9	7:30~19:00	7:30~18:00	1歳から	○		
	光徳保育所	東坪532-2	7:30~18:00	7:30~12:00	1歳から			
大山 地区	大山きゃらぼく保育園	末長488-1	7:30~19:00	7:30~18:00	6か月から	○	○	○
	大山保育所	今在家730-3	7:30~18:00	7:30~12:00	1歳から			

※盆期間中は、各地区1園で保育をします。

※一時保育は、保育所に入所されていないお子さんが利用できます。

●問い合わせ先

大山町教育委員会事務局 幼児教育課 ☎0859-54-5219

FAX0859-54-5217



▲「あそこをねらって打つんだよ」

当日は、子どもたちが異年齢の仲良しグループに分かれ、参観に来てくださったおじいさん、おばあさんにも、それぞれグループに入っていただき、一緒に活動しました。

これは、おじいさんやおばあさんに、保育所での子どもたちの様子を知ってもらおうことと、子どもたちには、おじいさんやおばあさんに感謝の気持ちを持つてもらおうことをねらいにしています。

御来屋保育所では、おじいさんやおばあさんを保育所へ招いて、子どもたちといっしょに楽しい時間を過ごしてもらおうと、9月19日(水)に敬老参観日を行いました。

御来屋保育所

楽しいひとときを過ごす
おじいさん、おばあさんとともに！

はじめに、牛乳パックや紙皿を使うはじめて、子どもたちが異年齢の仲良しグループに分かれ、参観に来てくださったおじいさん、おばあさんにも、それぞれグループに入っていただき、一緒に活動しました。

当日は、子どもたちが異年齢の仲良しグループに分かれ、参観に来てくださったおじいさん、おばあさんにも、それぞれグループに入っていただき、一緒に活動しました。

これは、おじいさんやおばあさんに、保育所での子どもたちの様子を知ってもらおうことと、子どもたちには、おじいさんやおばあさんに感謝の気持ちを持つてもらおうことをねらいにしています。



▲肩たたきペンダントをプレゼント

テメキュラ市 訪問記①

今年の7月25日から8月5日の日程で、大山町の姉妹都市アメリカのテメキュラ市を中学生8人が訪問しました。交流事業の感想文の一部を数回に分けてご紹介いたします。

今回は、大山中学校3年生の山崎美月さんの感想文です。



▲ホストファミリーと一緒に

一生の思い出

大山中学校 3年

山崎 美月

私は、事前研修が始まったところに2つの目標を立てました。それは英語を学んでくることと、日本とアメリカの違いをたくさん見つけてくることです。今回、その目標を達成することができたと思っています。

まず、英語を自然に聞きとることができるようになりました。4日目を過ぎたあたりからだんだんと耳が慣れて、人の話を理解できるようになりました。その頃からホストファミリーとの会話がずいぶん増え、テメキュラ市での生活が楽しくなってきました。

そして、日本とアメリカの違いについては、思っていた以上にたくさんあり驚きました。例えば、税金についてです。アメリカでは各州で法律が異なっていて、集めた税金は、日本のように一度に一箇所へ集められるのではなく、

州や市などで集めて使われます。市の議員さんの人数も、たったの5人だと聞いてとても驚きました。

アメリカでは、毎日のようにいろいろな施設を見学したり、訪問したりしました。その中でも、マルガリータミドルスクールでの学校説明が興味深かったです。

アメリカの中学校の授業制度は日本の大学と似ていて、クラスがなく、生徒が好きな先生や授業内容を選んで教室を移動するそうです。私は学校の説明を聞いたり、教室を

見て回ったりしているうちに、「日本の中学校もアメリカに習った方が良いのではないか」と思いました。その理由は、どの教科の先生もみんながんばっていると思ったからです。生徒はそういう先生の頑張っている姿を見て、先生を尊敬し勉強も頑張るのだと思います。

ホームステイ中、ホストファミリーは、私にとっても優しくしてくれました。私がホームシックになってしまった時、ホストファミリーもホストマザーも優しくなぐさめてく

れました。特に、ホストファミリーの「自分の家族も、日本と同じくらい離れているところに住んでいけるから、その気持ちとはとてもよくわかるよ」と言ってくれた言葉が、心に響きました。

アメリカで楽しく過ごすことができたのは、ホストファミリーがいてくれたおかげだと思います。そして、これからメールでやりとりをして、家族ぐるみで交流をしていきたいです。

私は、この研修で数えきれないほどたくさんの方のことを見たり、学んだりすることができました。今度はその学んだことを、これからの生活に活かしていきたいと思えます。

また、今後このテメキュラ市との交流が続いていくように、後輩たちにテメキュラ市での楽しかった思い出をたくさん話したいと思います。



▲テメキュラファイアーステーション訪問

中国地区の強豪チームが対戦

第5回大山カップ ジュニアバレーボール大会

9月15、16日の2日間、中

山農業者トレーニングセン

ターと中山中学校体育館を会

場として、大山カップジュニ

アバレーボール大会が開かれ

ました。

これは、児童の体力向上や

交流・親睦を目的として、大

山ジュニアバレーボールクラ

ブスポーツ少年団が主催した

5回目を迎え

る今大会には中

国地区の各県よ

り24チームが集

い、日頃の練習

の成果を競うと

ともに、選手同

士の交流を深め

ていました。



▶頂点を目指して競う各チーム

大会結果

【A級】

優勝 横井 (岡山)
準優勝 しまねマリン (島根)
3位 車尾 (米子市)

【B級】

優勝 八木 (兵庫)
準優勝 浦安 (琴浦町)
3位 加茂 (米子市)

名和公民館サークル 発表会のお知らせ

名和公民館で活動されるサークルの皆さんの活動発表会、「名和公民館サークル発表会」を行います。



ステージ発表や作品の展示、バザーなど日頃のサークル活動の成果をぜひご覧ください。皆さんのお越しをお待ちしています。

- ◆日時 11月25日(日) 9時30分～
- ◆場所 保健福祉センターなわ
- ◆問い合わせ先 名和公民館
☎0859-54-2688
FAX0859-54-5215

紅葉の中でさわやかにウォーキングを楽しみませんか？

紅葉(もみじ)ウォーク 参加者募集

総合型地域スポーツクラブ「スポーツしよい大山」では、ウォーキングイベント「紅葉ウォーク」を行います。

香取を発着点に、紅葉した山々など大山町内の美しい景色を眺めながらウォーキングを楽しみませんか？完歩者にはお楽しみ記念品あり！ぜひご参加ください。

- ◆日時 11月11日(日)
午前9時出発
(受付8時30分～)
- ◆集合場所 香取開拓農協本部海側展望駐車場
- ◆コース 約13km
香取～高田～豊房～香取
- ◆参加費(当日支払) 200円(会員100円)
- ◆申込締切 11月7日(水)
- ◆申込先 スポーツしよい大山事務局
大山町社会教育課内
☎0859-54-5212 FAX0859-54-5217



●新規会員募集●

「スポーツしよい大山」では、入会を随時受け付けています。

会員になると、各教室の案内やイベントのお知らせが届くほか、クラブイベントの参加料優遇などを受けることができます。なお、現在実施中の定期教室は、バドミントン、ボウリング、ウォーキング、ラジボール卓球です。

入会についてはクラブ事務局までお問い合わせください。

◎会員以外の方の見学や体験入会も受け付けています。

◆会費(年会費)

一 般 3,000円
中学生以下 2,000円

(スポーツ保険代を含む)
※年会費とは別に、種目

ごとに部会費が必要です。詳しくは事務局へお問い合わせください。

秋の夜長に図書館を

分館は夜10時まで

図書館の名和分館と大山分館は、夜10時まで開館しています（月曜日は夕方5時まで）。貸出・返却・予約ができます。

各分館は、県立図書館の協力を得て、11月9日（金）まで第1回からの芥川賞と直木賞の作品を展示しています。

展示内容は2～3か月ごとに変えていきます。きっと読みごたえのある本に出合えることと思います。

どうぞ図書館名和分館・大山分館へお出かけください。



▲芥川賞と直木賞の全作品が揃いました

司書おすすめの本

『どんぐりぼうやのぼうけん』

エルサ・ベスコフ さく・え 石井 登志子 やく

ハーベスト出版刊

主人公はどんぐりぼうやのオッケとピレリル。ふたりが乗った、かしの葉が嵐に飛ばされ遠くの森へ。二人を探しにリスのおじさんと、はしばみの女の子が出かけます。木々の妖精や動物、小人などが登場し、わくわくする冒険物語です。そして最後にすてきなハッピーエンドが待っています。人物も表情豊かに描かれ、挿絵も綺麗で想像力も膨らみます。



スウェーデンの森が舞台で妖精・動物好きのお子さんにはとくにおすすめです。ベスコフの落ち着いた色合いで描かれた絵本で秋色を感じる一冊です。（ど）

11月の図書館行事

11月3日（土）

9:00～16:00 本館

「本のリサイクル市」

11月11日（日）

13:00～15:00 大山分館

「おりがみでつくろう
 コースターとかざぐるま」

図書館のご案内

一般・文学

- ★先生のお庭番/朝井 まかて
- ★レオン氏郷/安部 龍太郎
- ★金木犀の徴/太田 忠司
- ★その暁のぬるさ/鹿島田 真希
- ★塔の下/五條 瑛
- ★はかぼんさん/さだ まさし
- ★共犯/深谷 忠記
- ★この世のメドレー/町田 康
- ★ビブリア古書堂の事件手帖3/三上 延
- ★青葉輝く/米村 圭伍

地域資料

- ★ドングリの森 口転/宮倉 誠
- ★2010年/林原 珊子

その他

- ★東京大空襲/NHKスペシャル取材班
- ★保育で大活躍！楽しいなぞなぞ&ことばあそび/アフタフ パーバン
- ★ヒッグス粒子と宇宙創成/竹内 薫
- ★病院で死ぬのはもったいない/山崎 章郎
- ★絶対味覚/川越 達也
- ★日本林業を立て直す/速水 亨
- ★フリークライミングのススめ/北山 真

児童書・絵本

- ★ルルル ラララ/にしむら あつこ
- ★イルカ/フリップ ニックリン
- ★大地のランナー/ジェームズ リオーダン
- ★レゴアイデアブック/ダニエル リプコーウィッツ

多くの人が自立を望んでいます

―ホームレスの人々―

様々な事情から、公園、道路、駅舎などでの生活を余儀なくされる人々がいます。こうしたホームレスの人々の中には、きちんと就職して働きたいという自立の意志を持っているにも関わらず、就労先が見つからないという人もいますが、偏見や差別の対象になることも少なくありません。また、ホームレスの人々に対する暴力事件などもたびたび発生していますが、その根底にはこのような人々を軽視する姿勢も見受けられます。

こうしたホームレスの人々の自立を支援するために2002(平成14)年に「ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法」(ホームレス自立支援法)が施行され、地方公共団体が就労機会や住居の確保、生活相談などの対策を講じるよう定められました。また、法律に基づき、「ホームレスの自立支援に関する基本方針」(2008(平成20)年)を策定し、国民の責務としてこの問題について理解を深めるとともに、地域社会においてホームレスの人々の自立支援等に努めるよう求められています。

*11月の人権セミナーのテーマは「不安定雇用と貧困」です。長引く景気低迷の中で、若者の就職は厳しくなっています。たくさんの方々に参加していただいで、学習を深めていきたいと思えます。

(参考:「人権ア・ラ・カルトーみんなで作る人権」財団法人 人権教育啓発推進センター発行)

平成24年度(後期)

大山町みんなの人権セミナー 5

さまざまな人権問題を学ぶことを通して、家庭、地域、職場、学校などの中で一人ひとりの人権が大切にされるまちづくりを進めていきましょう。

日程および内容 ※日程、内容などは講師の都合により変更になることがあります。

日 時	場 所	内 容
11月22日(木) 19:30~21:00	役 場 大山支所	「不安定雇用と貧困」 講師 生田 武志 さん (野宿者ネットワーク代表)

☆主催者の声

20歳~30歳の人からの「野宿している」「野宿になりそうだ」という相談が増えてきており、高校中退、卒業の若者の就職状況は過酷を極めています。多くが非正規労働者となり、働いても何かの事情で簡単に解雇されている現状をお話していただきます。

- ①託児(対象は小学校入学までのお子さん)を希望される場合は、**開催日の4日前まで**にお子さんのお名前・年齢を添えて、人権推進課に申し込んでください。
- ②手話通訳を希望される場合は、**開催日の14日前まで**に人権推進課に申し込んでください。

申込み先 大山町人権推進課(人権交流センター内)
☎0859-54-2286/FAX0859-54-2413

③この講座は、とっとり県民カレッジの連携講座です。

【主 催】大山町、大山町教育委員会、
大山町人権・同和教育推進協議会

女性の人権ホットライン

法務省と全国人権擁護委員連合会では、女性をめぐる様々な人権問題(夫・パートナーからの暴力やストーカーなど)の解決を図るための取組みとして、全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間を実施します。

◆専用相談電話番号
0570-070-810

◆実施期間
11月12日(月)~18日(日)

◆受付時間
(平日)8時30分~19時
(土・日曜日)10時~17時

※人権擁護委員および法務局職員が相談に応じます。秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

病氣と元気

名和診療所
所長 藤田 良介

健康とはなんでしょう。おそらく人それぞれ異なった考えがあると思います。私たち医療者は健康＝病気がないこと、もしくは病気を減らすことと考えがちです。当たり前なのですが、そのことだけにとらわれるとむしろ病気を増やしてしまうということもなりかねません。なぜなら、健康の定義も病気の定義も人それぞれだと思っからです。

昔は病気がないことは感染症にかからないこと、かかっても治すことでした。これは非常にわかりやすいと思います。現在は、おおむね生活習慣病とがんの早期発見と早期治療といったところででしょうか。このことも、非常に大切なことです。しかし、生活習慣病やがんを持っているからといって、健康ではないということにはなりません。

「生きがい（仕事など）を持っている」「おいしい食事が食べられる」「旅行にいける」「自己表現ができる」などは元気である証拠です。健康＝病気が

がないことではなく、健康＝元気になることというとならえ方もできます。

反対に、しっかり生活習慣をコントロールできていてもそれにとらわれすぎて自分の生活が縛られてしまい、好きなことができなければ健康であるとはいえません。考えすぎて病気になる人もいます（私たち医療者の説明不足もあります）。

がんが分かることが怖くてがん検診を受けない人もいます。一部のがん検診が、全体の死亡率を下げることは明らかでメリットはありますが、診断された人の心のうちまではわかりません。本当にそれで健康になったといえるのかはその人次第だからです。

「血圧が高いといわれた」「中性脂肪が高いといわれた」「がんといわれた」など健康を考えるきっかけを教えてくれたと考えれば病氣とうまく付き合っていくことができるような気がします。

病氣と元気をバランスよく持って生きていくことが、一番健康であるといえるかもしれません。



ふみ出そう 勇気をもって まず一歩

(投稿してくださった方 愛育委員さん)



(イラスト) 長谷川由美さん

とっとり自死遺族自助グループ “コスモスの会” のつどい

2008年12月に鳥取で発足した自助グループです。会の運営はすべて自死遺族で行っています。

「誰にも言えない、話せない」「自分はひとりぼっちだ」悲しみ、苦しみ、痛み、孤独・・・もしあなたがそんな想いを抱えているなら、一度いらしてみませんか。ここには同じ体験をした遺族がいます。

会に参加されても、話したくなければ話さなくてもいいのです。話をきくだけでもいいのです。沈黙もまたあなたの想いです。

治療やカウンセリングはできませんが、遺族同士で想いを分かち合い、支え合うことで少しでもこころの安らぎを取り戻していただけたらと思います。

とき：偶数月 第2土曜日 13:00~16:00ごろまで
(遅く来られても、早く帰られるのもご自由どうぞ)

ところ：鳥取市さざんか会館 2F 教養娯楽室

参加できる方：自死により大切な家族を亡くされた方

「こころの健康カルタ」の利用について

日々の暮らしの中で大事な言葉や行動が読み札になっています。心の健康づくりの一環として、このカルタを保健課で貸し出しています。使い方も説明しますので各種会合、地域の行事に活用してみませんか？

＜心の健康カルタ、心の健康相談 についての問い合わせ先＞
保健課 ☎ 0859-54-5206

こころの健康カルタ…心の健康について正しい知識を持っていただき、より健康な町になることを願って作成しました

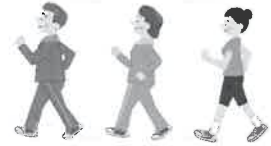
こころの健康コーナー
こころの健康に関連する内容を掲載します。



シェイプアップで健康づくり

メタボ解消講座

今年度も仲間と共に生活習慣の改善に取り組む講座を開講します。自分の生活習慣を見直してこの冬をスッキリと過ごしませんか？ぜひお気軽にご参加ください。



- ◆対象 74歳以下の方。医師から運動制限のない方。
基本的に全講座受講できる方。
- ◆場所 保健福祉センターなわ
- ◆申込期限 11月30日（金）まで
- ◆その他 毎回簡単な測定を行います。動きやすい服装でご参加ください。
万歩計がある方はご持参ください。お持ちでない方は貸出をします。
- ◆申込・問い合わせ先 保健課 ☎0859-54-5206
FAX0859-54-5087

	日時	主な内容
1	12月11日（火） 13:00~15:30	講話①「メタボリックシンドロームについて」 講師：名和診療所 藤田 良介 所長（医師） 講話②「生活習慣改善のポイントについて」 保健師・管理栄養士 ※半年後の目標に向けて計画を立てます。
2	1月21日（月） 13:30~15:30	演習「冬をのりきる、お家体操 ～太りにくい体力づくりをしよう！～」 講師：健康運動指導士 松田 万里 さん
3	2月19日（火） 11:00~13:00	講話「バランスのよい食事のとり方について」 講師：管理栄養士 ※お弁当を準備します。（材料費：200円）
4	3月6日（水） 13:30~15:30	演習「効果的なウォーキングを実践しよう！」 講師：健康運動指導士 松田 万里 さん ※実際にウォーキングを行います。小雨決行。 雨天時は室内で行います。
5	3月19日（火） 13:30~15:30	ふりかえり ※3か月の成果を話し合います。

ご存知ですか？ 地域産業保健センター

あなたの近くに職場でメンタル不調や長時間労働で疲れている人はいませんか？

職場の人間関係などでメンタル不調となっている人、長時間労働などで健康に不安を抱えている人に、産業医による健康相談や指導が無料で受けられます。（※原則として50人未満の会社で働いている人が対象）

相談内容や指導内容について個人の情報は固く守られます。※毎週木曜午後のほか、事前の申込みにより夜間・休日の相談にも応じます。

◆東部地域産業保健センター
（東部医師会館内）
☎0857・29・2255

◆中部地域産業保健センター
（中部医師会館内）
☎0858・23・2651

◆西部地域産業保健センター
（西部医師会館内）
☎0859・22・3570

平成23年度の職員の給与・人事行政の運営について

大山町職員の状況を公表します



職員の給与

■職員給与費の状況 (平成23年度普通会計決算の数値)

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
23年度	205人	729,873千円	103,985千円	259,495千円	1,093,353千円	5,333千円

■平成23年度の給与減額の状況

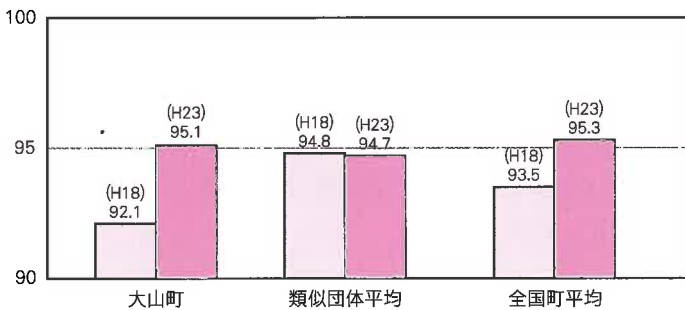
給与減額措置

(平成21年7月1日～平成25年3月31日)

町長 2.0%、副町長 1.0%、教育長 9%

※給与の減額は、これにより生ずる財源を合併に係る財政支援終了以後においても、健全で持続的な財政運営を図ることを目的として行っています。

■ラスパイレス指数の状況 (各年4月1日現在)



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。
2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものです。

■職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況 (平成23年4月1日現在)

区分	一般行政職				技能労務職			
	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
大山町	42.1歳	312,794円	341,596円	336,156円	46.8歳	329,039円	343,067円	337,145円
鳥取県	42.2歳	318,682円	399,909円	344,743円	48.0歳	300,314円	371,569円	315,943円
国	42.3歳	327,205円	—	397,723円	49.5歳	283,862円	—	321,662円
類似団体	43.3歳	319,924円	369,991円	343,981円	48.3歳	288,445円	314,098円	299,769円

- (注) 1 「平均給料月額」とは、23年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均です。
2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものです。また、「平均給与月額(国ベース)」は、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものです。

■職員の初任給の状況 (平成23年4月1日現在)

区	分	大山町	鳥取県	国
一般行政職	大学卒	172,200円	176,800円	172,200円
	高校卒	140,100円	142,800円	140,100円
技能労務職	高校卒	135,600円	138,400円	—

人事行政の運営状況

■職員の任免に関する事項

- (1) 職員数の状況 (平成23年4月1日)
職員数 228人
- (2) 職員採用の状況
(平成23年4月1日～平成24年3月31日)
保健師 1人、保育士 1人

(3) 職員の退職の状況

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

定年退職	勲奨退職	普通退職	計
2人	3人	2人	7人

■職員の勤務時間その他の勤務条件

(1) 職員の勤務時間

1週間の勤務時間	開始時間	終了時間	休憩時間	休憩時間
1週間当たり38時間45分	8:30	17:15	12:00～13:00	廃止

(2) 年次有給休暇の取得状況 (平成23年1月1日～平成23年12月31日) (勤務条件に関する調査)

総付与日数	総取得日数	全対象職員数	平均取得日数	取得率
5,313日	1,856日	138人	13.4日	34.9%

- (注) 1 対象職員数とは、平成23年1月1日から平成23年12月31日までの全期間を在職した一般職員をいいます。
2 総付与日数とは、平成23年1月1日現在において対象職員に付与された日数（前年からの繰越分を含む。）を合計したものをいいます。

(3) 育児休業の状況 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	男性	女性
新たに育児休業を取得した者	1人	6人
前年度から引き続いている者	0人	4人

■職員の分限及び懲戒処分状況

- (1) 分限処分者数 (平成23年4月1日～平成24年3月31日) (2) 懲戒処分者数 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	降任	免職	休職	降給	計
心身の故障の場合	0	0	5	0	5

	戒告	減給	停職	免職	計	訓告等
職務上の義務に違反した場合	1	1	0	1	3	5

■職員の研修及び勤務成績の評定の状況

(1) 研修の状況

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

研修名	参加者数
鳥取県職員人材開発センター	58人
市町村中央研修所研修	7人
庁内研修 (意識啓発業務効率研修)	全職員対象
庁内研修 (人事考課研修)	全職員対象
庁内研修 (人権研修)	全職員対象
庁内研修 (クレーム対応)	全職員対象
庁内研修 (メンタルヘルス研修)	全職員対象
庁内研修 (セクハラ防止研修)	全職員対象

(2) 勤務成績の評価の状況

職員の勤務状況の考課を実施し、12月期の勤勉手当に反映させています。

■職員の福祉及び利益の保護の状況

(1) 健康診断の状況

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

- ①定期健康診断 69人
②人間ドック 153人

(2) 職員の福利厚生事業 (平成23年度)

職員の福利厚生に関しては、年金制度及び健康保険制度については鳥取県市町村職員共済組合で行っています。また、その他の福利厚生事業は、財団法人鳥取県市町村職員互助会と大山町職員互助会で行っています。

(3) 職員の利益の保護 (平成23年度)

職員は勤務条件について適切に措置がとられるよう要求することや、懲戒その他意に反する不利益な処分を受けたときは、公平委員会に申立をすることができます。

勤務条件の措置 0件
不服申立 0件



▲そこ、足上げて！ (光徳地区)



▲いそいでいそいで (逢坂地区)



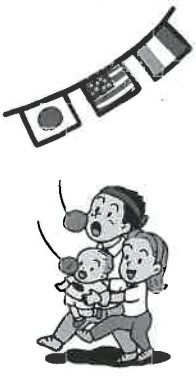
スポーツの秋！

町民運動会

9月下旬から10月上旬にかけて、町内各地区で町民運動会が行われました。雨のため、屋内会場での開催となった地区もあったものの、どの会場にも参加者の笑顔があふれていました。



▶開会式で聖火台に点火 (高麗地区)



▲よーくねらって (大山地区)



▲バッチリキャッチ (庄内地区)



▲おとさんようにね！ (下中山地区)



▲一斉にスタート

10月7日(日)、「はまなすサイクリング2012」(中山まちづくり実行委員会主催)が、ふるさとフォーラムなかやま(赤坂)を発着点に行われました。親子連れやサイクリング愛好グループ、カップルなど123人が参加しました。

雨にも負けず！ ゴール目指して はまなすサイクリング



▲雨の中、チェックポイントへ

開会式直前に雨が上がり、晴れ間も出て無事にスタートしたものの、再び激しい豪雨に見舞われるというハプニングが。大粒の雨にぬれながらも、参加者は懸命にゴールを目指してペダルをこぎ続けました。

サイクリングのあとは、雨で冷えた体を中山温泉で、温まっていたいただき、「焼肉」と「お楽しみ抽選会」を楽しみました。

延々続く登り坂とおいしい焼肉が名物となっているこの大会、悪天候にはなりませんが、和気あいあいとたくさん笑顔が広がっていました。

東京都

板橋区と交流しています

「大山」を「だいせん」と読ませるプロジェクトがきっかけで、東京都板橋区大山町（おおやまちょう）の「ハッピーロード大山商店街」と交流をしています。これまではイベント出店を主に、特産品販売を数回行ってきました。4月からは商店街のアンテナショップである「全国ふる里ふれあいショップとれたて村」に出品し、年間を通して大山恵みの里公社が扱う本町の生鮮品や加工品が販売されるようになりました。



▶ 出店初日は大盛況



▲坂本健 板橋区長（左）と固く握手

「とれたて村」に出品している自治体は板橋区と関係が深く、今年5月には今後について板橋区長と意見交換を行いました。

また、8月には商店街主催の夏まつりイベントに参加し、さざえのつぼ焼きや、大山恵みの里公社で製造しているメンチカツなどを販売しました。イベントにはむきばんにも参加し、鳥取・大山町のPRに一役買いました。首都圏での「だいせん」の知名度向上のため、板橋区との交流を深めていきます。

寄付を

いただきました

サンダレス株式会社
10月5日（金）、長田にあるサンダレス株式会社（後田善通取締役社長）から、20万円の寄付が贈られました。同社からは「子どもたちの読書環境整備に役立ててほしい」と毎年寄付をいただいております。今年で22回目となりました。

贈呈式で山根教育長は「子どもたちには、いい本との出会いを大事にしてほしい。寄付金は、大切に活用させていただきます」とお礼を述べました。



▶ 森田町長に寄付金を手渡す
後田社長（中央右）

ご長寿
おめでとう
ございます

敬老会



▲民生児童委員さんによる「枕太鼓」

大山町敬老会が、9月29日（土）の大山地区を皮切りに10月4日御来屋・光徳地区、5日庄内・名和地区、11日中山地区と、今年も和やかに行われました。

各会場には、町長をはじめ、町議会議員、関係団体の代表が出席して健康と長寿を祝いました。

森田増範町長は「今の豊かさは、戦中・戦後の激動の時代を生き抜いてこられた皆さんの努力の賜物です。家族を

敬老会関連データ

敬老会該当者は、平成24年9月1日現在で、昭和13年4月1日以前にお生まれになった方です。

【該当者数】

大山地区	1,237人
名和地区	1,431人
中山地区	960人

守り、地域を支え続けてこられたことに感謝と敬意を表します」とあいさつしました。

式典のあとは、町内各団体や民生児童委員の皆さんによる演芸が披露され、長寿の宴に花が添えられました。



▶ 「ご壮健でいてくださいね」
（大山地区）

国民年金保険料 後納制度が始まります

これまでは、国民年金保険料を納め忘れたまま2年を超えると保険料を納めることができませんでしたが、平成24年10月から平成27年9月までの3年間に限り、過去10年以内の納め忘れた保険料を納めることができる、後納制度が始まります。

後納制度のメリット

2年以上前の保険料を納めることにより、
①将来受け取る年金額が増額！
②不足していた期間を納めることで、年金の受給資格が得られる可能性があります！

※後納制度は事前申し込みが必要です。
詳しくは、
国民年金保険料専用ダイヤル
☎0570-011-050または
米子年金事務所
☎0859-34-6111
へお問い合わせください。

野外焼却は禁止されています

廃棄物の野外焼却（野焼き）は次に掲げる場合を除き、廃棄物の処理及び清掃に関する法律により禁止されています。

【違反した場合の罰金】

5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金

下の罰金

1 国の定めた基準に従った廃棄物の焼却

（例：処理基準を満たしている焼却施設での焼却）

2 他法令又はこれに基づく処分により行う場合（例：家畜伝染予防法に基づいた家畜の死体の焼却）

3 公益上もしくは社会の習慣上やむを得ないもの又は周辺の地域の生活環境に与える影響が軽微であるものとして次に掲げる焼却

・ 国、地方公共団体がその施設の管理を行うために必要な焼却
（例：河川管理者が河川管理に際して伐採した草木の焼却）

・ 震災、風水害、火災、凍霜等の災害の予防、応急対策、復旧のための必要な焼却
（例：災害時における木くず等の焼却）

・ 風俗習慣上又は宗教上の行事を行うために必要な焼却
（例：正月行事の「どんど焼き」）



・ 農業、林業、漁業を行うためにやむを得ないものとして行われる焼却

（例：稲わらの焼却、伐採した木枝の焼却、あぜ草の焼却）

・ たき火その他日常生活を営む上で通常行われる焼却であって軽微なもの

（例：落ち葉焚き、キャンプファイヤー）

これらの場合でも、プラスチック類の焼却など、生活環境の保全上著しい支障を生じる焼却行為は例外となりません。

※なお、例外的に認められる焼却行為であっても、近隣住民から苦情が寄せられるような場合は、指導の対象となる場合があります。

軽微な焼却でもプラスチックやビニールを焼却するとダイオキシンの発生や環境汚染の原因になるので、家庭から出たゴミは、分別して町の収集日に出すほか、再利用に努めましょう。

◆問い合わせ先 住民生活課

☎0859・54・5210

FAX 0859・54・3127

インフルエンザ予防接種の費用助成を行っています。



◆助成対象 次の★印の項目に該当し、希望される方

★満65歳以上の方（接種には受診券が必要で、対象の方には既に送付しています）

*今年65歳になられる方は、12月31日までに誕生日を迎える方が対象で、65歳になってから接種できます。

★60歳以上65歳未満の方で心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがあり（身体障害1級程度で）、医師が接種を必要と判断した方→右記までお問い合わせください。

★妊婦の方、生後6か月以上中学生以下の方（助成を受けるには接種後に償還払いの手続きが必要です。対象の方には、既にお知らせを送付しています）

10月1日以降に生後6か月になる方で、接種を希望される方にも助成しますので、お問い合わせください。

◆負担金 1,000円

（助成対象で生活保護の方は無料）

◆問い合わせ先 保健課

☎0859-54-5206 FAX0859-54-5087

◆問い合わせ先
米子税務署
☎0859・32・4121

◆日時 11月30日（金）
13時30分～15時30分

◆場所 米子市文化ホール
（米子市末広町293）

◆お問い合わせ先
米子税務署
☎0859・32・4121

米子税務署からの お知らせ 年末調整説明会

源泉徴収義務者の方を対象とした「平成24年分年末調整説明会」を行います。

◆日時 12月1日（土）
13時30分～

◆場所 保健福祉センター
多目的ホール

◆講師 大井博司氏（広島国際大学保健医療学部教授）

◆問い合わせ先 福祉介護課
☎0859・54・5207

認知症講演会
「身近な人が認知症
になっても安心して
暮らすために」
（入場無料）

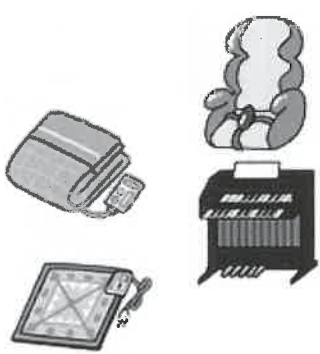
混合粗大ごみの 受入れをします

ご家庭で不用になった混合粗大ごみの処理を希望される方は、名和クリーンセンターへ直接持ち込んでください。
なお、家庭から出るごみが対象ですので、事業所ごみの持ち込みは受け入れしません。

○混合粗大ごみとは

燃える物と燃えない物が一緒にあっていて、自力での分別が困難な粗大ごみ

（例）電気毛布、電気カーペット、スプリング入りソファ、マッサージチェア、オルガン、スピーカー、木製の台付きミシン、ゴルフバッグ、チャイルドシートなど



日時	持ち込み場所	手数料
11月18日（日） 9時～12時 13時～15時	名和 クリーンセンター	200円/ 10kg

●当日の可燃粗大ごみの受け入れはしません。
例）タンス、布団、たたみ、木製ベッドなど



◆問い合わせ先
住民生活課
☎0859・54・5210

大山支所総合窓口課
☎0859・54・3127

中山支所総合窓口課
☎0858・58・6111

試験

陸上自衛隊高等工科学校
(推薦・一般) 募集

平成24年

度陸上自衛隊高等工科学校生徒採用試験が行われます。



◆資格 15歳以上17歳未満の方(平成25年4月1日現在)

◆受付期間

推薦 11月1日(木)

〜12月7日(金)

一般 11月1日(木)

〜平成25年1月7日(月)

◆試験日

推薦 平成25年1月12日

(土) 14日(月) までの間の指定する1日

一般 平成25年1月19日

(土)

◆問い合わせ先

役場総務課

☎0859・54・5201

自衛隊米子地域事務所

☎0859・33・2440

募集

鳥取県勤労者美術展に出品しませんか
(出品無料)

12月に行われる第59回鳥取県勤労者美術展の出品作品を募集します。

◆対象 県内在住または県内にお勤めの勤労者の方および退職者、家族

◆部門 写真・洋画・日本画・書道

◆出品点数 1部門につき2点以内、写真は単2点以内

または組1点のいずれか(未発表作品に限りません)

◆受付期間 10月1日(月)から11月30日(金)

※持参の場合は、土日祝を除きます

◆申込・問い合わせ先

財団法人鳥取県勤労者福祉協議会

☎0857・27・4188

FAX 0857・24・8149



とっとり雇用創造
未来プラン
人材育成研修

厳しい雇用情勢を改善するため、雇用対策事業の一つとして鳥取県と大山町を含む県内市町村、経済団体などが「鳥取県雇用創造協議会」を設立し、「とっとり雇用創造未来プラン」を実施しています。

求人活動中の皆さんのご応募をお待ちしています。

◆期間 11月27日(火)〜平成25年2月21日(木) 9時〜16時

(土・日・祝日・年末年始を除く)

◆会場 アピオン・Tスクール(倉吉市山根540-6)

◆対象 県内在住の求職活動中の方

◆内容 旅行業務の基礎、国内および地域観光資源の知識、接客会話の基礎など

◆定員 20人

◆申込期限 11月12日(月) 17時必着

◆選考日 11月19日(月)

◆選考場所 倉吉高等技術専門校(倉吉市福庭町2-1)

◆申込・問い合わせ先 鳥取県雇用創造協議会 中部支部

☎0858・26・2250

◆観光関連産業
人材育成研修②

◆期間 11月27日(火)〜平成25年2月21日(木) 9時〜16時

(土・日・祝日・年末年始を除く)

◆会場 アピオン・Tスクール(倉吉市山根540-6)

◆対象 県内在住の求職活動中の方

◆内容 旅行業務の基礎、国内および地域観光資源の知識、接客会話の基礎など

◆定員 20人

◆申込期限 11月12日(月) 17時必着

◆選考日 11月19日(月)

◆選考場所 倉吉高等技術専門校(倉吉市福庭町2-1)

◆申込・問い合わせ先 鳥取県雇用創造協議会 中部支部

☎0858・26・2250

「中海・宍道湖・大山
圏域ものづくり連携
シンポジウム
～連携で切り拓け!
地域産業の未来～」

ご案内

地域経済圏域内の連携強化や交流の促進がもたらす地域産業発展の可能性や効果などについて、基調講演で提言し、パネルディスカッションで討論します。(参加は無料ですが、事前の申し込みが必要です)

◆日時 11月20日(火) 14時〜17時

◆場所 米子コンベンションセンター国際会議場

◆申込期限 11月13日(火)

◆申込・問い合わせ先 中海・宍道湖・大山圏域ものづくり連携事業実行委員会事務局

☎0859・23・5219

平成24年

秋季全国火災予防運動

11月9日〜15日

「消すまでは 出ない
行かない 離れない」

火の用心!7つのポイント

- *寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
- *コンロで火を使っているときは、その場を離れない。
- *家の周りに燃えやすい物を置かない。
- *風の強いときには、たき火をしない。
- *子どもには、マッチやライターで遊ばせない。
- *電気器具は正しく使い、たこ足配線をしない。
- *ストーブの周りには、燃えやすい物を置かない。

11

2012. November



広報だいせん 大山町行事カレンダー

主な連絡先

- 大山町役場 (本庁)
Tel. 0859-54-3111 (代表)
総務課 Tel. 0859-54-5201
税務課 Tel. 0859-54-5208
住民生活課 Tel. 0859-54-5210
会計課 Tel. 0859-54-5209
企画情報課 Tel. 0859-54-5202
議会事務局 Tel. 0859-54-5213
- 中山支所
Tel. 0858-58-6111 (代表)
総合窓口課
戸籍・住民関係 Tel. 0858-58-6114
福祉関係 Tel. 0858-58-6112
農林水産課 Tel. 0858-58-6116
農業委員会 Tel. 0858-58-6115
地籍調査課 Tel. 0858-58-6113
- 大山支所
Tel. 0859-53-3311 (代表)
総合窓口課 Tel. 0859-53-3311
建設課 Tel. 0859-53-3186
観光商工課 Tel. 0859-53-3110
(財)大山恵みの里公社 Tel. 0859-54-6600
- 名和分庁舎
水道課 Tel. 0859-54-5204
- 人権交流センター
人権推進課 Tel. 0859-54-2286
- 保健福祉センターなわ
保健課 Tel. 0859-54-5206
福祉介護課 Tel. 0859-54-5207
地域包括支援センター Tel. 0859-54-2226
- 福祉センターなかやま
Tel. 0858-49-3000
- 保健福祉センターだいせん
Tel. 0859-39-5018
- 中山農村環境改善センター
Tel. 0858-58-6124
- 教育委員会
学校教育課 Tel. 0859-54-5211
幼児教育課 Tel. 0859-54-5219
社会教育課 Tel. 0859-54-5212
- 教育研究所
Tel. 0859-54-5221
- 中山公民館
Tel. 0858-58-2334
- 名和公民館
Tel. 0859-54-2688
- 大山公民館
所子分館 Tel. 0859-53-3003
大山分館 Tel. 0859-53-8139
高麗分館 Tel. 0859-53-4167
- 町立図書館
Tel. 0858-49-3010
名和分館 Tel. 0859-54-2688
大山分館 Tel. 0859-53-3003
- 小・中学校
中山小学校 Tel. 0858-58-2439
名和小学校 Tel. 0859-54-2070
大山西小学校 Tel. 0859-53-3228
大山小学校 Tel. 0859-53-3104
中山中学校 Tel. 0858-58-2014
名和中学校 Tel. 0859-54-2024
大山中学校 Tel. 0859-53-3020

日	月	火	水	木	金	土
28 大山町文化祭 9:00~15:00 名和農業者トレーニングセンター	29	30 乳児栄養相談 13:45~15:00 保健福祉センターなわ	31 門脇家住宅一般公開 (11月4日まで)	1	2 3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター 育児学級 10:00~11:30 子育て支援センターだいせん	3 文化の日 本のリサイクル市 9:00~16:00 図書館本館 秋の大山自然観察会 9:00~12:00 豪円山キャンプ場(集合)
4 休日健(検)診 8:00~11:00 中山農村環境改善センター	5 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ	6	7 行政相談 9:30~12:00 名和公民館 心の健康相談 13:30~16:00 保健福祉センターなわ	8 ほのぼのたいむ 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま すくすくベビー広場 13:30~14:30 子育て支援センターなわ	9 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん すくすく広場 10:00~11:30 子育て支援センターなわ デイケア 13:30~15:30 保健福祉センターだいせん	10 名和地区解放文化祭 9:00~17:00 人権交流センター 第1回全日本かばち選手権 13:30~21:00 大山地区内 おはなし図書館 14:00~14:30 図書館本館
11 名和地区解放文化祭 9:00~14:00 人権交流センター 「おりがみでつくろう コースターとかざぐるま」 13:00~15:00 大山公民館	12	13 お茶サロンひだまり 10:00~11:30 子育て支援センターなわ	14 人権相談 9:00~12:00 人権交流センター 13:00~16:00 大山公民館 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園 行政相談 13:00~16:00 大山公民館	15 行政相談 9:30~12:00 福祉センターなかやま 心配ごと相談 9:30~12:00 各福祉センター 農業委員相談日 13:30~15:00 名和公民館 健康相談 (受付) 13:30~14:00 保健福祉センターなわ	16 3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター 育児学級 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま	17 ちいさなおはなし会 11:00~11:45 大山公民館
18	19 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ 認知症の人と家族の会 10:00~12:00 中山農村環境改善センター	20 おはなしの会 10:30~11:30 子育て支援センターなわ	21 赤ちゃんサロン 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま すくすくベビー広場 13:30~14:30 子育て支援センターなわ	22 デイケア 10:00~13:00 保健福祉センターなわ どんぐり広場 10:00~11:30 子育て支援センターだいせん 大山町みんなの 人権セミナー 「不安定雇用と貧困」 19:30~21:00 大山支所	23 勤労感謝の日	24
25	26 人権相談 13:30~16:00 中山支所 農業委員相談日 13:30~15:00 大山支所 認知症の人と家族の会 14:00~15:30 保健福祉センターだいせん	27 お茶サロンひだまり 10:00~11:30 子育て支援センターなわ 乳児栄養相談 13:45~15:00 保健福祉センターなわ	28 法律相談 9:30~11:30 保健福祉センターなわ 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園	29	30 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん	31 12月 1

*子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

11月1日～12月10日までのお知らせを載せています。

子どもの健診・予防接種のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他
健診	11月5日(月)	中山農村環境改善センター	13:00～13:30	1歳～小学校就学前の幼児(6か月に1回受ける)	歯のアンケート、フッ素手帳、歯ブラシ、コップをお持ちください
	11月6日(火)				
	11月26日(月)	保健福祉センターだいせん			
	11月27日(火)				
乳幼児健診	11月1日(木)	保健福祉センターなわ	13:00～14:30	3か月～2歳6か月	母子健康手帳をお持ちください
	12月6日(木)	中山農村環境改善センター			
1歳6か月児・3歳児健診	11月14日(水)	保健福祉センターなわ	13:00～13:30	1歳6か月児・3歳児	個人通知します
	12月6日(木)	中山農村環境改善センター			
予防接種	11月27日(火)	保健福祉センターなわ	13:00～13:30	3か月～6か月未満の未接種者	個人通知します

※1歳6か月児・3歳児健診についての注意事項

お住まいの各地区(大山・名和・中山)で受けることが基本になります。

他の地区でも受けられますが、その場合申し込みが必要になります。保健課にご連絡ください。

健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
3B体操	11月2日(金) 11月16日(金) 12月7日(金)	中山農村環境改善センター	9:30～11:00	ストレッチ体操、ベル・ベルター・ボールを使って音楽にあわせて体を動かします。 運動のできる服装で水分をお持ちになり、お出かけください。
	11月5日(月) 11月19日(月) 12月3日(月)	保健福祉センターなわ	9:30～11:00	
	11月9日(金) 11月30日(金)	保健福祉センターだいせん	9:30～11:00	
健康相談	11月15日(木)	保健福祉センターなわ	(受付) 13:30～14:00	骨密度測定、骨に関する相談。医師・保健師・栄養士による各種疾病の相談。どなたでも利用できますのでお出かけください。
認知症の人と家族の会	11月19日(月)	中山農村環境改善センター	10:00～12:00	介護で疲れていませんか?日頃の悩みを話し合い、励まし合う時間を持ちましょう。お気軽にご参加ください。
	11月26日(月)	保健福祉センターだいせん	14:00～15:30	

その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
育児学級	11月2日(金)	子育て支援センターだいせん	(受付9:30～) 10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子	絵本の読み聞かせ 季節のあそび
	11月16日(金)	子育て支援センターなかやま			
ほのぼのたいむ	11月8日(木)	子育て支援センターなかやま	10:30～11:30	保育所(園)に行っていない親子	リトミック♪ 講師 岡野祐子さん
すくすくベビー広場	11月8日(木) 11月21日(水)	子育て支援センターなわ	13:30～14:30	6か月～1歳6か月までの乳幼児親子	親子で楽しむベビーリトミック♪ 講師 カンタービレさん
どんぐり広場	11月22日(木)	子育て支援センターだいせん	10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子	ママの3B体操 講師 前田厚子さん
乳児栄養相談	11月27日(火)	保健福祉センターなわ ※BCG予防接種の場で行います	13:45～15:00	3か月～1歳児の保護者	離乳食のミニ講話、 栄養士、保健師の相談

☆あそびにおいでよ! 大山町地域子育て支援センター
利用時間 月曜日～金曜日(祝日、年末年始は除く)
9:00～12:00
13:00～16:00

中山みどりの森保育園 子育て支援センター TEL0858-58-6062
大山きやらぼく保育園 子育て支援センター TEL0859-53-1157
大山町ふれあい会館 子育て支援センター TEL0859-54-2395

心の健康相談・事業のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
デイケア	11月9日(金)	保健福祉センターだいせん集合	13:30～15:30	紅葉狩り
	11月22日(木)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	調理実習
	12月7日(金)	保健福祉センターだいせん	13:30～15:30	キャンドルづくり
心の健康相談	11月7日(水)	保健福祉センターなわ	13:30～16:00 ※11月2日(金)までに予約が必要です	精神科医師が相談を受けます。心の悩みに関することがありましたら1人で悩まず気軽にご相談ください。個人の秘密はかたく守られます。

大人の健(検)診のお知らせ

☆該当の世帯には4月下旬から5月上旬にかけて、健診の対象・利用料金などのご案内や受診に必要な用紙などをお届けしていますのでご確認ください。

○大腸がん検診の容器のない方はご連絡ください。

○大腸がん検診、肝炎ウイルス検査、乳がん検診(41,46,51,56,61歳の方)、子宮がん検診(21,26,31,36,41歳の方)には無料クーポンを配布していますので、受診の際は必ずご持参ください。

※大腸がん検診は、1日1本ずつ2日間で2本の検体を取っていただく方法に変更になりましたので、ご注意ください。

【集団健(検)診】

◎健康診査、胃がん検診・肺がん検診・大腸がん検診・前立腺がん検診・乳がん検診・子宮がん検診、肝炎ウイルス検査

☆健康診査、胃がん検診、乳がん検診は受診人数に限りがありますので、予約申込制です。10月29日(月)までに保健課(電話0859-54-5206)へご連絡ください。

種別	月日	場所	時間	対象地区	対象等
健康診査(※) 胃がん検診(※) 肺がん検診 大腸がん検診 前立腺がん検診 乳がん 子宮がん 肝炎ウイルス検査	11月4日(日)	中山農村環境改善センター	8:00～11:00	上・下中山、逢坂地区	健康診査 ・40歳～74歳の国保加入者 ・20歳～39歳の方 ・75歳以上の方 胃・肺・大腸がん検診 40歳以上の方 前立腺がん検診 50歳以上の男性 乳がん検診 40歳以上の方(2年に1回) 子宮がん検診 20歳以上の方 肝炎ウイルス検査 40～70歳でB、C型肝炎ウイルス検査を受けたことがない方

【国民健康保険 人間ドック】

☆6月～2月の間実施します。受付は終了しました。申し込まれた方は、ご希望の医療機関にお早めにご予約ください。

【問い合わせ・相談先】

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは
保健福祉センターなわ内 保健課
TEL 0859-54-5206
FAX 0859-54-5087

☆介護保険、介護予防などに関することは
保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター
TEL 0859-54-2226
TEL 0859-54-5207

登記無料相談会

土地の境界確認・分筆・地目変更及び建物の新築・増築・取壊しなどに係わる調査・測量・登記手続について、土地家屋調査士が無料で相談に応じます。

予約は不要ですので、お気軽にご利用ください。

◆日時 11月10日(土)

10時～15時

◆場所 イオン米子駅前店

4階 男女共同参画センター会議室

◆問い合わせ先

鳥取県土地家屋調査士会事務局
☎0857・22・7038

「ハローワーク米子」 移転について

ハローワーク米子は、イオン米子駅前店ビル4階に移転します。ハローワーク米子駅前相談室もイオン米子駅前店ビル4階に同時移転します。

なお、県運営の「よなご若者仕事ぶらざ」も同施設へ同時移転します。

◆日時 11月26日(月)

8時30分から業務開始

◆移転先 イオン駅前店ビル4階(米子市末広町311)

☎0859・33・3911

障子張替え 講習会

公益社団法人大山町シルバー人材センターでは、障子の張替講習会を行います。町内に在住のおおむね60才以上の方でしたら、どなたでも無料で参加できます。

◆日時 11月21日(水)

13時30分～15時

◆場所 大山町シルバー人材センター作業場(末長269番地1)

◆対象 町内に住んで、おおむね60才以上の方

◆締切 11月13日(火)

◆申込・問い合わせ先

公益社団法人大山町シルバー人材センター
☎0859・53・4787

人事異動

(10月1日付)

【異動】*カッコ内は旧任です。

▼農林水産課主幹 山下佳恵
(総務課主幹)

10月20日から改正されます 鳥取県最低賃金 1時間 653円に

鳥取県最低賃金は、業種や規模および常用、臨時、アルバイト・パートタイマーなどの雇用形態にかかわらず、県内の事業所で働くすべての労働者とその使用者に適用されます。

◆問い合わせ先

鳥取労働局労働基準部賃金室

☎0857-29-1705

FAX0857-23-2423

大山チャンネル 番組放送予定

11月

1日～30日

デジタル 113ch

アナログ 3ch

●テレビの電子番組表(EPG)と大山町ホームページで内容をご確認いただけます。

●番組開始時間

番組開始時間	5:50 / 11:50 / 14:50 / 19:50	6:00 / 12:00 / 15:00 / 20:00 / 24:00	7:00 / 13:00 / 16:00 / 21:00 / 25:00
放送期間			
11月 1日～11月10日	【大山賛歌体操】 介護予防編 健康づくり編	じげとびっく11月号1	じげとびっく10月号3
11月11日～11月20日		じげとびっく11月号2	じげとびっく11月号1
11月21日～11月30日		じげとびっく11月号3	じげとびっく11月号2

番組以外の時間帯は、文字情報で行政情報を提供しています。番組の内容は都合により予告なく変更することがありますのでご了承ください。

ビデオ投稿募集! みなさまがビデオや写真に撮った身近な話題や地域行事など、大山チャンネルに投稿してみませんか?編集は情報管理室で行います。話題などの情報提供も受付けています。



◆問い合わせ先 企画情報課情報管理室 ☎0859-54-5202

大山恵みの里だより vol. 57

問い合わせ先
大山恵みの里公社
☎0859-54-6600

米子でりんご祭り 開催

10月6日・7日の2日間、米子高島屋前のエルモール商店街において「りんご祭り」が開催されました。このイベントは大山恵みの里 果樹部会の生産者の皆さんを中心に企画されたものです。当日はりんごや大山の新鮮野菜・お茶・加工品などが豊富に出品され、多くのお客さままで賑わいました。



▲りんご祭りは大盛況

新作バーガーが特別賞

大山町農工商連携等サポートセンターで開発した新作ご当地バーガー「大山ルビーミルフィーユカツバーガー」。大山の食の恵みをふんだんに盛り込み、10月7日・8日大山寺博労座で開催された全国ご当地バーガーグランプリに出場しました。

グランプリでは、10位入賞は逃しましたが、地域性と「女性向け」というコンセプトが評価され、特別賞『昭文社マツプル賞』を受賞しました。

このバーガーは道の駅で提供するほか、今後広く町内の店舗で活用いただけるようレシピを公開します。レシピ等に関するお問い合わせは大山恵みの里公社まで。

お魚センターかに祭り

11月10・11日、お魚センターみくりやで「かに祭り」が開催されます。かに汁の振る舞い（各日先着500名）、ガラポン（有料）など企画されていますので、皆さんお誘い合わせてご来場下さい。

観光研修会を行いました

9月7日に大山町観光協会大山支部（岩崎学支部長）のメンバークラスが、大山地区内の観光名所・歴史について知識をより深めようと実地研修を行いました。

現地の方々の協力も得て、唐王神社・壹宮神社・妻木晩田遺跡・清見寺・大山寺・大神山神社奥宮・圓流院・高杉神社を一日かけて回りました。唐王神社・壹宮神社では改めて歴史の変遷を学び、妻木晩田遺跡では広大な敷地を歩いて周り、日本海を眺望しては弥生人の気持ちを探ってみました。



▲大山寺での研修の様子

また、清見寺・高杉神社は初めて訪れたというメンバーもあり、広く知られていない名所・行事が町内にはまだまだあることを実感しました。大山周辺の歴史を学ぶことで、自然・文化・食についての奥深さを再認識できました。今後も「名所・旧跡」について勉強を重ね、大山地区全体の観光振興に活かしていきたいと思えます。

編集後記



「とっとりバーガーフェスタ」は今年で4回目。各地のご当地バーガーが一同に集まるとあって人気のイベントです。

私も会場行きのシャトルバスに乗り込みました。バスの中で「バスに乗るなんて久しぶり。遠足に行くみたいでわくわくするね」という家族連れの会話が聞こえました。大山の自然に包まれて過ごす非日常。今度は紅葉見物にお弁当とあたたかい飲み物を持って出かけたいです。食欲の秋は深まります。（ひろ）



大山町広報11月号 No.111

◆発行：大山町役場

◆編集：企画情報課

* eメール kikaiku@daisen.jp

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-5216

大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>

◆印刷：有限会社米子プリント社

私たちのまち（10月1日現在）

○人口：17,787人（-30）

男：8,486人（-8）

女：9,301人（-22）

○世帯数：5,827世帯（0）



▲にぎわうバーガーフェスタ会場（博労座）



この印刷物は大豆インキを使用しております。

この広報紙は、環境に配慮した再生紙を使用しています。